

医療廃棄物の処理学ぶ

豊川でラオス行政関係者ら

ラオスの行政機関や二で医療廃棄物の処理の病院などの関係者が二 仕組みなどを視察した。

十五日、豊川市を訪れた。加山興業は国際協力機構（JICA）の委託を受け、ラオスの医



廃棄物のリサイクルなどについて説明を受けるラオスの行政機関関係者ら＝豊川市で

療廃棄物を含む有害廃棄物の適切な処理に向けた調査を進めている。視察はその一環で、ラオスで最終処分場を管理するビエンチャン市都市開発行政機構などの関係者五人が二十四日に来日。JICA中部国際センター（名古屋）で日本の廃棄物処理政策などの説明を受けた。

茶 南山園
西尾店・ヴェルサウオーク
安城店・アピタ 安城南
製造元

この日は、市民病院で医療廃棄物の分別などを視察。加山興業では、産業廃棄物がリサイクルされている現場や、医療廃棄物の焼却炉などで説明を受けた。加山順一郎社長は「（ゴミの）リサイクルに

主眼を置いて処理を進めている」と伝えた。

視察した都市開発行政機構のトップ、ピライボン・チャンタラティ局長は「家庭から出されるゴミが細かく分別されているのに感動し、いい勉強になった」と話した。一行は二十六日、豊川市清掃工場などを訪問する。

（吉田幸雄）